




本番227 売ります。
 価格は前回と同じに
 しました @7400円。
 価格は経験者に基づいて

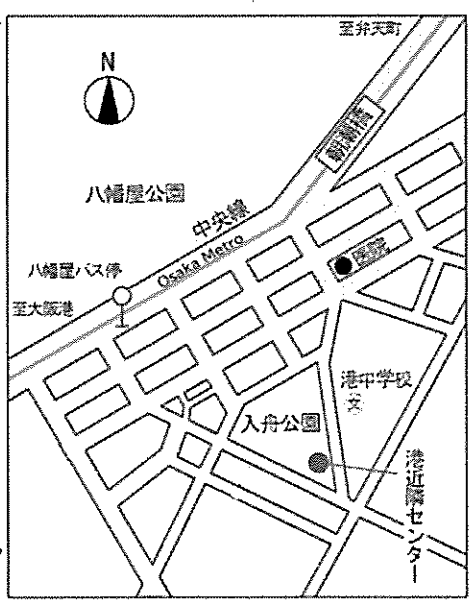
チケット絶賛発売中！

8月24日時点 申し込み状況 財政目標550枚！

席種		S	A	B	合計
席数		698	76	40	814
団内申込	7/6	206	12	25	243
	7/13	29	0	2	31
	7/27	12	0	0	12
	7/31 & 8/3	32	4	1	37
	8/10	10	0	0	10
	8/17	7	0	0	7
	8/24	7	0	4	10
申込計		303	16	32	351
残		395	60	8	463

※いずみホールは全821席。うち7席はご招待（指導の先生、ソリスト宛。ご家族にいらしていただきます）
 財政目標に対してはあと199枚！
 9月21日までにクリアして、カンパなしで、演奏会を迎えられるようにできるといいなあ！


 9/3(土) 13:15 港近隣中心
 9/4(日) 13:15 天王寺区民
 9/17(水) 18:30 11口教会
 9/14(水) 18:30 11口教会
 9/21(水) 18:30 11口教会
 9/25(日) 13:15 中央会館
 ↑
 このほか、7/10の親子演奏会、写真中心の
 2022年 港近隣をもちろ。



20221020 大阪フロイデ合唱団演奏会 ソリスト&オーケストラ プロフィール

●白石 優子 SHIRAISHI Yuko (ソプラノ)

大阪音楽大学音楽学部声楽学科卒業。第7回東京国際声楽コンクール 一般声楽家部門奨励賞他、多数受賞。2013年兵庫県川西市みつなかホール"こころ街シリーズ"にて初のリサイタル、2019年同シリーズにデュオリサイタルを開催。2021年兵庫県立芸術文化センター主催「ワンコイン・コンサート (KOBELCO 大ホール)」に出演。オペラでは堺シティオペラ公演ドヴォルザーク「ルサルカ」皇女役でデビュー。その後、ヴェルディ「アイダ」アイダ、プッチーニ「トスカ」トスカ、「外套」ジョルジュッタ、モーツァルト「フィガロの結婚」伯爵夫人、「皇帝テイトの慈悲」ヴィテリヤ、マスカーニ「ザネット」シルヴィア、プーランク「人間の声」女、など多くの作品において主要な役を務める。また近年は著名な指揮者やオーケストラとの共演も多く、「第九」や宗教曲などのソロを務めるなど、幅広い分野で活躍する。大阪音楽大学付属音楽院講師。関西二期会、堺シティオペラ、宝塚演奏家連盟各会員。

●福原 寿美枝 FUKUHARA Sumie (アルト)

京都市立芸術大学卒業、同大学院修了。音楽学部賞受賞。

「カルメン」「アイダ」「ドン・カルロ」「タンホイザー」「トリスタンとイゾルデ」「ナクソス島のアリアドネ」「古事記」をはじめ、イタリアピサ歌劇場ヒンデミット「聖スザンナ」「修道女アンジェリカ」等、国内外のオペラに出演。

オーケストラとの共演では、NHK 交響楽団とのモーツァルト「レクイエム」、大阪交響楽団とのヴェルディ「レクイエム」、ブラームス「アルト・ラブソディ」、大阪フィルハーモニー交響楽団とのバッハ「ヨハネ受難曲」「マタイ受難曲」に出演、また関西フィルハーモニー管弦楽団とマーラー「交響曲第2番(復活)」、名古屋フィルハーモニー交響楽団とマーラー「交響曲第3番」「千人の交響曲」、プロコフィエフ「アレクサンドル・ネフスキー」、札幌交響楽団とマーラー「交響曲第4番」、神奈川フィルハーモニー管弦楽団とバーンスタイン「交響曲第1番エレミア」等、数多くの演奏活動を行っている。

平成25年度神戸市文化奨励賞、2015年度音楽クリティック・クラブ賞受賞。関西二期会会員。武庫川女子大学音楽学部教授、京都市立芸術大学非常勤講師。

●古屋 彰久 FURUYA Akihisa (テノール)

名古屋音楽大学声楽科首席卒業、同大学大学院修了。びわ湖ホール声楽アンサンブルで六年間活動後、渡伊。ポーロニヤにて研鑽を積む。シエナ、ロッツィ劇場にてヘンデル作曲オラトリオ「時と悟りの勝利」「時」役でイタリア劇場デビュー。オペラでは「コジ・ファン・トゥッテ」フェルランド、「愛の妙薬」ネモリーノ、「つばめ」プルニエ、など国内オペラ公演に多数出演、オラトリオでも「メサイア」「第九」「戴冠ミサ」等、数多くのテノールソロや、典礼劇「ダニエル物語」ダニエル役を務める。これまでに松下雅人、二塚直紀、基村昌代、ウィリアム・マッテウツィの各氏に師事。

びわ湖ホール声楽アンサンブル、ソロ登録メンバー。

●大阪チェンバーオーケストラ OSAKA CHAMBER ORCHESTRA

1976年「アルフィーネ室内合奏団」としてスタートし、10年間の活動後、名称を「大阪チェンバーオーケストラ」に変更。島之内教会でスタートした月例チャペルコンサートは、その後、天満教会に拠点を移し、現在454回を数える。2016年11月に400回記念チャペルコンサートを開催。

2017年4月には「関西室内楽協会創立40周年記念演奏会」をいずみホールにて開催、好評を博す。関西室内楽協会の演奏家が、室内楽やバロックアンサンブルで切磋琢磨した経験を生かした演奏は、レベルの高さで定評がある。内外数多くの著名な演奏家と共演もしている。また、京都バッハ合唱団と共にバッハの「教会暦によるカンタータシリーズ」に取り組み、バッハアカデミー関西として2002年ライブツィヒバッハフェスティバルに招聘された折の演奏は高く評価された。1989年、大阪市「咲くやこの花賞」受賞。